

電子@連絡帳でできること

この資料では、電子@連絡帳の強みをピックアップして紹介しています。

事業所等によって活用方法や頻度は異なると思いますが、誰にでも便利と感じてもらえるような機能も搭載しているので、全ての事業所等で活用していただければと考えています。

(利活用に関するアンケート結果からも、さらなる利便性向上のためには、全ての事業所等で活用してもらいたいという声が多く出ています。)

きっと、今よりも関係多職種間での連携がとりやすくなったり、スタッフさんたちの負担が減ったり、使い慣れていく中で、大きなメリットが感じられると思います。



- 1 “伝え忘れ”がなくなります。
- 2 チームメンバーとのタイムリーな情報共有ができます。
- 3 画像や動画の添付でわかりやすい情報共有ができます。
- 4 FAXでの誤送信や送信確認の手間、紙代などがなくなります。
- 5 関連書類整理の煩雑さが軽減されます。
- 6 会議等でのデータ受け渡しなどでも活用できます。

1 “伝え忘れ”がなくなります。

いつでも、どこでも、相手に負担をかけることなく自分の都合で時間を気にせずやりとりできるので「伝え忘れ」がなくなります。（緊急の場合は従来どおり電話対応）

- 日中連絡の取り難い職種との連絡がスムーズにできる！
- 相手の時間を気にせずタイムリーに情報共有できる！



今、連絡していいかな・・・？



言うのを忘れてしまった・・・

2 チームメンバーとのタイムリーな情報共有ができます。

あらかじめ設定しておいたメンバーと、タイムリーに、一斉に情報共有できるので、情報が整理しきれていなかったり、不足があるような場合でもチームでフォローが可能となります。また、相手が閲覧したかどうかの確認もできます。もちろん、1対1のメール機能にも対応しています。

- チームなら、文章の間違いや不足事項があってもフォローし合える！
- 事業所・部会の情報を一斉に送信・共有できる！
- 閲覧状況の確認もできる！
- メッセージ機能で、個別でも連絡できる！



3 画像や動画の添付でわかりやすい情報共有ができます。

画像や動画の添付も可能で情報が伝えやすく、他の職種との連携がしやすくなります。



- **F A Xよりも画像が見やすいから利用者の状態・状況が把握しやすい！**
- **口頭の説明よりわかりやすい！**
- **前もって介助・支援方法が計画しやすい！**
- **あらかじめ情報共有できていることで患者・家族の負担も減るうえ、ケアの向上につながる！**

4 F A Xでの誤送信や送信確認の手間、紙代などがなくなります。

F A Xみたいにかさばらず、紙代もかからないうえ、外部への誤送信リスクがなく、送信確認の手間も不要です。



- **F A X 誤送信の心配がない！**
- **F A X 送信確認の電話が要らない！**
- **書類紛失の心配がない！**

書類が見つからない！



FAXちゃんと届いたかなあ？

5 関連書類整理の煩雑さが軽減されます。

スレッド形式で関連事項別にやりとりができるので、
関連文書の整理がとっても楽に！
書類整理の手間が減ります。

- 「返信」を使いこなそう！
- 「新しい投稿を入力」と「返信」を使い分けよう！



あの問題って、みんなは
どんな意見を言っていた
んだっけ？



褥瘡について、以前
はどんな支援をして
いたのかな？

6 会議等でのデータ受け渡しなどでも活用できます。

同職種内や他の職種との情報交換や会議の事前・事後フォローなど、データの受け渡しにも活用できます。



- 閲覧履歴もあって、資料や様式の受け渡しに便利！
- タイトルとメンバーを決めるだけで、気軽に意見交換できる場所が作れる！

在宅患者のチーム支援
以外にも使えるぞ！



業務に関連するイベント
情報も集約されているな。

電子@連絡帳の利用状況

- 電子@連絡帳 年度ごとの活用実績



電子@連絡帳の活用状況

(作成日：令和3年4月1日)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
施設登録数	275	320	329	321	448
前年度との比較（増加率）	120.6%	116.4%	102.8%	97.6%	139.6%

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
利用者数	533	625	664	716	810
前年度との比較（増加率）	127.5%	117.3%	106.2%	107.8%	113.1%

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
患者登録数	1,011	1,375	1,598	2,019	2,931
前年度との比較（増加率）	239.0%	136.0%	116.2%	126.3%	145.2%

電子@連絡帳の活用状況

(作成日：令和3年4月1日)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
患者記事数	26,324	47,130	61,484	95,047	155,438
前年度との比較（増加率）	520.0%	179.0%	130.5%	154.6%	163.5%

団体別 電子@連絡帳施設登録状況

作成日：令和3年4月1日

組織名	H28				H29				H30				R1				R2			
	会員 事業所数	登録数	登録率	増減	会員 事業所数	登録数	登録率	増減	会員 事業所数	登録数	登録率	増減	会員 事業所数	登録数	登録率	増減	会員 事業所数	登録数	登録率	増減
医師会	81	33	40.7%	2.9%	84	42	50.0%	2.9%	87	44	50.6%	0.6%	90	48	53.3%	2.8%	93	63	67.7%	17.2%
歯科医師会	71	18	25.4%	2.3%	71	23	32.4%	2.3%	74	23	31.1%	-1.3%	73	28	38.4%	7.3%	72	35	48.6%	17.5%
薬剤師会	82	25	30.5%	7.3%	83	32	38.6%	7.3%	82	33	40.2%	1.7%	81	34	42.0%	1.7%	82	40	48.8%	8.5%
事業者連絡会	273	181	66.3%	8.0%	271	204	75.3%	8.0%	271	212	78.2%	3.0%	260	194	74.6%	-3.6%	256	223	87.1%	8.9%
障害福祉関係																	294	58	19.7%	-
サ高住、有料老人、軽費老人																		2		
合計	507	257	50.7%	8.3%	509	301	59.1%	8.3%	514	312	60.7%	1.6%	504	304	60.3%	-0.4%	503	361	71.8%	11.1%

※合計については、医師会～事業者連絡会までの合計としてあります。

電子@連絡帳の利用状況

- ・「電子@連絡帳利活用に関する調査」
利用者からの声



「電子@連絡帳の利活用に関する調査」利用者の声 抜粋

- **最初は不安だったけど、今はもう、電子@連絡帳がなかったら仕事にならない。**
- **処理スピードが速くて便利。この処理スピードを維持してほしい。**
- **F A X送信の際の電話確認の手間がなくなり、また、誤送信による個人情報漏えいの心配がなくなった。**
- **F A Xより見やすい。**

「電子@連絡帳の利活用に関する調査」利用者の声 抜粋

- ・ 閲覧履歴で誰が未読なのかまで分かるので、一斉に連絡したいような場合は特に便利。本当はしっかりとみてほしいけど、この機能のおかげで、ライトユーザーへのフォローもしやすい。
- ・ 画像の添付で、わかりやすく情報共有できる。
- ・ 電話するほどではない情報を気軽に報告できるのがありがたい。（相手の都合のよいときに見てもらえる）

「電子@連絡帳の利活用に関する調査」 利用者の声 抜粋

- ・ 電子@連絡帳でのやりとりを通じて、**医療と介護の垣根がなくなってきたと感じる。**
- ・ 電子カルテや介護支援システムなど、既存システムとの**入力の二度手間を減らせる方法をもう少し考えてほしい。**
- ・ **すべての医療介護関係事業所が使えるようになると、本当に便利になる**と思う。（使っていない事業所のためだけに行っているFAXなど別対応が不要となるので）

<問い合わせ先>

**豊川市福祉部介護高齢課
地域包括ケア推進係**

電 話: 0533-89-3179

メール: zaitaku@city.toyokawa.lg.jp